

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 東海財務局長

**【提出日】** 平成25年10月3日

**【四半期会計期間】** 第40期第2四半期(自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日)

**【会社名】** 株式会社アオキスーパー

**【英訳名】** Aoki Super Co., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 宇佐美 俊 之

**【本店の所在の場所】** 名古屋市中村区鳥居西通一丁目1番地

**【電話番号】** 052(414)3600(代表)

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役管理本部長 大 谷 亮

**【最寄りの連絡場所】** 名古屋市中村区鳥居西通一丁目1番地

**【電話番号】** 052(414)3600(代表)

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役管理本部長 大 谷 亮

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第39期 第2四半期累計期間	第40期 第2四半期累計期間	第39期
会計期間		自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日	自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日	自 平成24年2月21日 至 平成25年2月20日
営業収益	(百万円)	45,580	46,952	92,350
経常利益	(百万円)	809	271	1,576
四半期(当期)純利益	(百万円)	425	104	787
持分法を適用した 場合の投資利益	(百万円)			
資本金	(百万円)	1,372	1,372	1,372
発行済株式総数	(千株)	14,000	14,000	14,000
純資産額	(百万円)	14,584	14,785	14,806
総資産額	(百万円)	23,755	23,923	24,328
1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)	34.15	8.44	63.31
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
1株当たり配当額	(円)	10.00	10.00	20.00
自己資本比率	(%)	61.3	61.7	60.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	1,270	203	2,354
投資活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	457	1,325	967
財務活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	310	125	450
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)	6,486	5,671	6,919

回次		第39期 第2四半期 会計期間	第40期 第2四半期 会計期間
会計期間		自 平成24年5月21日 至 平成24年8月20日	自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日
1株当たり四半期純利益金額 又は四半期純損失金額( )	(円)	15.59	2.01

- (注) 1 営業収益には、消費税等は含まれておりません。  
2 持分法を適用した場合の投資利益については、持分法を適用する関連会社がないため記載しておりません。  
3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。  
また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円高是正の効果による輸出環境の改善等により、景気は着実に持ち直しております。また、経済対策・金融政策の効果等により、景気回復やデフレ脱却が期待されるものの、欧州政府債務問題や中国経済の先行き等、不透明な状況が続いております。

当流通業界におきましては、業種・業態を超えた値下げ等による店舗間競争がさらに激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして当社は、新設店として2月にニッケタウン稲沢店・6月に大同店をオープンし、3月にアズパーク店・4月にトップモール稲沢店・7月に木場店をリニューアルオープンいたしました。

販売促進企画として、ポイントカードの新規会員募集やお買物券プレゼント、お客様を対象とした食品メーカーとの共同企画によるIHクッキング教室（本社ビル3F）の開催を引き続き実施いたしました。また、競合店対策のため、恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・週に一度の日曜朝市及び100円均一等の企画を継続実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間は、営業収益469億52百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益2億33百万円（前年同期比69.9%減）、経常利益2億71百万円（前年同期比66.5%減）、四半期純利益1億4百万円（前年同期比75.4%減）と増収減益となりました。

なお、当社は、食料品を中心に生活関連用品等の販売を主体とする事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態の分析

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前事業年度に比べ、10億80百万円減少し、75億20百万円となりました。これは主に、店舗の設備投資に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は、前事業年度に比べ、6億75百万円増加し、164億3百万円となりました。これは主に、店舗の設備投資によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度に比べ、4億4百万円減少し、239億23百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前事業年度に比べ、4億9百万円減少し、68億67百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は、前事業年度に比べ、26百万円増加し、22億71百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べ、3億83百万円減少し、91億38百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前事業年度に比べ、21百万円減少し、147億85百万円となりました。

また、自己資本比率は、前事業年度に比べ、0.9ポイント増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の四半期末残高は、56億71百万円となりました。これは主に、フリーキャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差引いたもの）が、11億22百万円の減少となったこと、及び、財務活動によるキャッシュ・フローが1億25百万円減少したことによるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、2億3百万円となりました（前事業年度は12億70百万円の資金の増加）。これは主に、営業収入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、13億25百万円となりました（前事業年度は4億57百万円の資金の減少）。これは主に、店舗の設備投資によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、1億25百万円となりました（前事業年度は3億10百万円の資金の減少）。これは主に、配当金の支払によるものであります。

(4) 主要な設備

新設、休止、大規模改修、除却、売却等により、当第2四半期累計期間に著しい変動があった設備は、次のとおりであります。

新設

事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	投資予定金額 (千円)		資金調達 方法	着手及び完了予定		完成後の 増加能力
			総額	既支払額		着手	完了	
上名古屋店 (名古屋市西区)	小売業	店舗の 新設	338,000	53,570	自己資金	平成25年7月	平成25年11月	販売力の 増加

(注) 上記金額は、消費税等を含んでおります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	34,567,000
計	34,567,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年8月20日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年10月3日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	14,000,000	14,000,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 1,000株
計	14,000,000	14,000,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年8月20日		14,000,000		1,372,000		1,604,090

(6) 【大株主の状況】

平成25年8月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
アオキ商事株式会社	名古屋市中村区鳥居西通1丁目3番地	5,251	37.50
株式会社青木商店	名古屋市中村区鳥居西通1丁目3番地	700	5.00
アオキスーパー従業員持株会	名古屋市中村区鳥居西通1丁目1番地	652	4.66
青木 偉 晃	名古屋市中村区	419	2.99
中 嶋 勇	愛知県海部郡大治町	419	2.99
青木 俊 道	名古屋市中村区	332	2.37
中 嶋 八千代	愛知県海部郡大治町	200	1.43
青木 美智代	名古屋市中村区	191	1.36
松田 久 枝	愛知県海部郡大治町	124	0.89
松田 達 明	大阪府豊中市	123	0.87
計		8,415	60.11

- (注) 1 所有株式数の千株未満の株数及び所有株式数の割合の小数点第3位以下は、切り捨てて表示しております。  
 2 上記のほか、当社が所有している自己株式1,590,433株があります。  
 3 アオキ商事株式会社は、株式会社東海流通システムに平成25年10月1日に吸収合併され、現在株式会社東海流通システムとなっております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年8月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,590,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,076,000	12,076	
単元未満株式	普通株式 334,000		
発行済株式総数	14,000,000		
総株主の議決権		12,076	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」の欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ2,000株(議決権2個)及び400株含まれております。

2 「単元未満株式」の欄の普通株式には、当社所有の自己株式433株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年8月20日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社アオキスーパー	名古屋市中村区鳥居西通 一丁目1番地	1,590,000		1,590,000	11.4
計		1,590,000		1,590,000	11.4

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(平成25年5月21日から平成25年8月20日まで)及び第2四半期累計期間(平成25年2月21日から平成25年8月20日まで)に係る四半期財務諸表について、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。



1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,919,787	5,671,468
売掛金	1,089	731
商品	1,174,546	1,360,499
貯蔵品	27,866	36,668
その他	477,847	450,948
貸倒引当金	60	60
流動資産合計	8,601,076	7,520,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,195,953	7,891,538
土地	3,317,473	3,317,473
その他(純額)	940,516	884,636
有形固定資産合計	11,453,943	12,093,648
無形固定資産	483,794	479,129
投資その他の資産		
差入保証金	2,742,713	2,798,229
その他	1,094,869	1,080,187
貸倒引当金	47,680	47,560
投資その他の資産合計	3,789,903	3,830,857
固定資産合計	15,727,640	16,403,636
資産合計	24,328,717	23,923,893
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,887,672	5,024,724
未払法人税等	582,000	138,000
賞与引当金	173,700	175,800
ポイント引当金	155,300	178,300
その他	1,477,995	1,350,330
流動負債合計	7,276,667	6,867,154
固定負債		
退職給付引当金	466,574	500,150
長期預り保証金	1,255,871	1,227,815
資産除去債務	311,265	332,630
その他	211,939	211,142
固定負債合計	2,245,651	2,271,738
負債合計	9,522,318	9,138,893

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,372,000	1,372,000
資本剰余金	1,604,090	1,604,090
利益剰余金	13,004,529	12,985,185
自己株式	1,200,258	1,201,889
株主資本合計	14,780,361	14,759,386
新株予約権	26,036	25,613
純資産合計	14,806,398	14,785,000
負債純資産合計	24,328,717	23,923,893

(2)【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
売上高	43,666,788	44,802,455
売上原価	36,984,482	38,542,597
売上総利益	6,682,305	6,259,857
その他の営業収入	1,914,159	2,150,060
営業総利益	8,596,465	8,409,917
販売費及び一般管理費	7,822,172	8,176,652
営業利益	774,293	233,264
営業外収益		
受取利息	14,389	14,369
受取配当金	8	7
その他	30,881	26,711
営業外収益合計	45,278	41,088
営業外費用		
支払利息	1,017	936
収納差金	1,319	2,267
貸倒引当金繰入額	7,160	-
その他	892	-
営業外費用合計	10,388	3,203
経常利益	809,183	271,150
特別利益		
新株予約権戻入益	-	422
特別利益合計	-	422
特別損失		
固定資産除却損	26,203	62,104
その他	-	4,400
特別損失合計	26,203	66,504
税引前四半期純利益	782,980	205,068
法人税、住民税及び事業税	386,572	118,297
法人税等調整額	29,303	18,000
法人税等合計	357,269	100,297
四半期純利益	425,710	104,771

## (3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	782,980	205,068
減価償却費	527,083	555,193
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,160	120
賞与引当金の増減額(は減少)	4,100	2,100
ポイント引当金の増減額(は減少)	-	23,000
退職給付引当金の増減額(は減少)	11,800	33,576
受取利息及び受取配当金	14,397	14,376
支払利息	1,017	936
固定資産除却損	15,232	34,563
売上債権の増減額(は増加)	325	357
たな卸資産の増減額(は増加)	40,186	194,755
未収入金の増減額(は増加)	90,071	53,399
仕入債務の増減額(は減少)	1,284	137,052
未払金の増減額(は減少)	30,284	12,316
未払消費税等の増減額(は減少)	78,257	150,295
未払費用の増減額(は減少)	138,797	116,428
その他	16,749	73,879
小計	1,589,990	740,564
利息及び配当金の受取額	373	264
法人税等の支払額	319,717	537,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,270,646	203,538
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	393,158	1,261,920
無形固定資産の取得による支出	4,507	30,582
会員権の売却による収入	-	36,000
貸付けによる支出	1,950	1,620
貸付金の回収による収入	2,533	1,742
差入保証金の差入による支出	59,918	82,418
差入保証金の回収による収入	39,787	40,992
預り保証金の返還による支出	49,090	46,826
預り保証金の受入による収入	9,140	18,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	457,162	1,325,927
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	152,220	1,631
配当金の支払額	157,954	124,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	310,174	125,928
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	503,309	1,248,318
現金及び現金同等物の期首残高	5,982,826	6,919,787
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,486,136	5,671,468

【注記事項】

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
ポイント引当金繰入額	千円	178,300千円
給与手当・賞与	2,930,823千円	2,987,654千円
賞与引当金繰入額	179,800千円	175,800千円
退職給付費用	67,187千円	73,664千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
現金及び預金	6,486,136千円	5,671,468千円
預入期間が3か月を超える 定期預金	千円	千円
現金及び現金同等物	6,486,136千円	5,671,468千円

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月17日 定時株主総会	普通株式	157,594	12.50	平成24年2月20日	平成24年5月18日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年9月27日 取締役会	普通株式	124,321	10.00	平成24年8月20日	平成24年11月1日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月16日 定時株主総会	普通株式	124,115	10.00	平成25年2月20日	平成25年5月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年9月27日 取締役会	普通株式	124,095	10.00	平成25年8月20日	平成25年11月1日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)及び当第2四半期累計期間(自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)

当社は、食料品を中心に生活関連用品等の販売を主体とする事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
1株当たり四半期純利益金額	34円15銭	8円44銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	425,710	104,771
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	425,710	104,771
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,464	12,410
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

第40期(平成25年2月21日から平成26年2月20日まで)中間配当について、平成25年9月27日開催の取締役会において、平成25年8月20日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	124,095千円
1株当たりの金額	10円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年11月1日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月3日

株式会社アオキスーパー  
取締役会 御中

### 監査法人東海会計社

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 前 田 勝 昭 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 塚 本 憲 司 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 小 島 浩 司 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アオキスーパーの平成25年2月21日から平成26年2月20日までの第40期事業年度の第2四半期会計期間(平成25年5月21日から平成25年8月20日まで)及び第2四半期累計期間(平成25年2月21日から平成25年8月20日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アオキスーパーの平成25年8月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

